

1	会議名	令和8年 第5回教育委員会会議 会議録	
2	開催日時	令和8年4月16日(木) 午後2時30分～午後3時15分	
3	開催場所	岩国市役所2階 特別会議室	
4	出席委員	教育長 守山 敏晴 委員 村尾 利勝、渡邊 博明、岡田 淳子、岡崎 陽子	
5	欠席委員	なし	
6	会議出席者	教育次長 : 賀屋 和夫 教育政策課長 : 木原 陽児 教育政策課 英語教育推進室長 : 藤本 佐祐里 学校教育課長 : 井原 哲典 学校教育課主幹 : 松本 哲也 青少年課長 教育センター所長兼務 : 植田 明男 生涯学習課長 中央公民館長兼務 : 河本 葉子 中央図書館長 : 藤中 朗子 科学センター館長 : 大黒屋 誠 由宇支所長 : 山本 英裕 周東支所長 : 中村 洋一 錦支所長 : 常国 良徳 美和支所長 : 藤中 峰雄	
7	会議従事職員	教育政策課 : 山本 祥寛、三浦 裕子	
8	会議録署名委員	渡邊 博明、岡田 淳子	
9	議事日程		
	日程第1	会議録署名委員の指名について	
	日程第2	報告第5号	所管事項について
	日程第3	議案第10号	岩国市図書館条例施行規則の一部を改正する規則
	日程第4	議案第11号	岩国市図書館に勤務する職員の服務規程の一部を改正する訓令
	日程第5	協議第1号	点検・評価の事業選定について
	会議の大要	<ul style="list-style-type: none"> ・ただいまから、令和8年第5回岩国市教育委員会会議を開会します。 ・はじめに、日程第1会議録署名委員の指名を行います。本日の会議録署名委員は、渡邊委員と岡田委員にお願いします。 ・本日の議題は、お手元に配布した資料のとおりとなります。 ・それでは、日程第2「報告第5号 所管事項について」を議題といたします。これにつきましては、協議会形式で進めたいと思います。各担当部署から先に配布しております行事予定表について、補足又は所管事項に関する懸案事項があれば説明をお願いします。 	
	由宇支所長	<ul style="list-style-type: none"> ・5月18日に開催予定の第1回目の「由宇・モア・大学」ですが、「由宇亭拓の輔」の芸名で幅広く活躍されている塚田拓司さんを講師としてお迎えする予定です。講師は落語と講演をセットにして、笑いの中から生徒指導や人権教室等の大切さを各地で広めることに尽力され、ご活躍されています。近年では山口県警と連携し特殊詐欺の被害防止や交通安全の題材も取り入れておられます。当日は「由宇・モア・大学」の開校式となりますが、毎年、講 	

周東支所長	<p>演回数増加に貢献していただいていることに感謝しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> 3月14日に開催された周東生涯学習まつりについて補足します。周東パストラルホールを主会場に開催され、周東地域内で活動されている生涯学習団体43団体が、作品の展示やステージの発表等、日頃の活動の成果を披露されました。当日はALTの先生による英会話講座やキッチンカーの飲食販売等も実施し、約1,000の方が楽しんでいただきました。
錦支所長	<ul style="list-style-type: none"> 3月の美川町生涯学習作品展と美川町生涯学習発表大会について補足いたします。本年度のスペシャルゲストとして、旧美川町出身で英国在住の、英国唯一の演歌歌手、望月あかりさんが帰国されており、出演いただきました。持ち歌を含む2曲を歌っていただき、会場は大いに盛り上がりました。5月には「美川カレッジ錦よろず学問所」とともに、第一回目の教室の開催を予定しております。5月28日に開催を予定している錦よろず学問所では、岩国徴古館の濱保さんを講師にお迎えし、岩日線についてお話いただく予定です。
美和支所長	<ul style="list-style-type: none"> 4月6日に本郷山村留学センターで第40期の入所式が行われました。令和8年度は、全国から11名の子供たちが入所いたしました。
学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> 3月は各小中学校で卒業証書授与式が挙行されました。委員の皆様にはご臨席賜りまして、ありがとうございます。今年度4月に入り、各学校ともに順調にスタートしております。しかし、教職員の交通事故が一件、児童の交通事故が二件発生しております。5月の行事予定としては、多くの小学校で運動会が開催されます。委員の皆様のご観覧をよろしくお願い致します。
青少年課長	<ul style="list-style-type: none"> 5月29日金曜日に、本年度1回目の不登校の子供を持つ保護者の会、「岩国ファミリーピアサロン・つなぐ」を開催します。先日行われたサロンの準備会議において、担当指導主事に加え、3月に卒業した保護者1名を含む3名の保護者の方のご協力をいただいております。5月以降の教育委員会会議等で、様子をご報告できると思います。 県教育委員会が作成した「授業における発達支持的生徒指導 チェック25問」についてですが、授業の中で生徒指導を行っていくという視点が必要と思われます。県の学校安全体育課が、いまある生徒指導提要の4つの視点、自己存在感の感受、共感な人間関係の育成、自己決定の場の提供、安心安全な風土の醸成、この4つの視点の中のチェック項目で、自分の授業で発達支持的生徒指導を元に授業を展開しているかどうかを振り返っていただくものになっております。今後、各学校で活用していただきたいと思っております。
生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> 地域連携教育だより「つながり」は、地域連携教育に関する学校と地域のとりくみについて紹介しており、生涯学習課の岩国地域連携教育アドバイザーが毎月一回発行しております。令和8年度の第1号は担当職員の紹介となります。市職員及び学校に対して周知するとともに、市民の方にホームページ等で周知を行っております。この度初めての試みとして、「地域連携教育だ

<p>中央図書館</p>	<p>より つながり パネル展」として、令和 7 年度に発行した 21 回分の記事を拡大ポスターにして 4 月 16 日から 30 日まで、庁舎一階の展示スペースで掲示して紹介をしております。学校と地域が連携して行っている活動の紹介と、活動参加のきっかけを期待しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 月 8 日に、「お話し会ボランティア養成講座」を開催いたしました。この講座は図書館職員が講師を務め、読み聞かせボランティアとして活動を始めた方や初心者を対象に行われました。その結果、参加者のうち 8 名の方が中央図書館で土日に開催される「絵本の時間」のボランティアに参加して下さることになりました。
<p>科学センター館長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今週 19 日にいこいと学びの交流テラスがオープンします。新しい科学センターは、土日に加えて祝日も開館することとなります。5 月の連休中も「柳田理科雄の空想サイエンスショー」や、職員が実施したり、企業と連携する科学教室を実施します。このほかにも、毎週土日や連休中、学校が長期休みの時には予約なしで誰でも参加できる簡単な科学工作や実験教室も用意します。来月は、具体的には、職員が行うプログラミング教室やドローンの操縦体験を予定しています。そのほか、科学クラブも今年度は 1 クラブ増えて 10 クラブとなり、現在クラブ員の募集を行っているところです。新しい科学センターは年間の来館目標を 3 万人としておりますので、それに向けて様々な事業を実施していきます。
<p>教育政策課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3/21（土）22（日）に、岩国市英語交流センター PLAT ABC のオープン 4 周年を記念し、英語での交流をテーマに、大人から子どもまで楽しめるアニバーサリーイベントを開催しました。当日は、漫才コンビ『タイムボム』で芸人をしながら、海外文化をテーマにした動画配信で注目を集めている “ニックさん” による「セミナー」や、壁画漫画家の “SHINN UCHIDA（しん うちだ）さん” に巨大な漫画をその場で描いていただく「漫画ライブペイント」、米軍岩国基地内のボランティアにご協力いただいた「カーニバル」などが行われました。また、岩国駅西口では 22 日に「FURUGI MARKET」も同時に開催され、古着やパンの販売や、西口と東口のイベントを結びつけるスタンプラリーを実施し、にぎわいを創出しました。PLAT ABC のアニバーサリーイベントは、およそ 1,800 の方が来場され、英語を通じた交流を楽しんでいただきました。
<p>教育長 村尾委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体を通しまして、御意見・御質問がございましたらお願いします。 ・ 青少年課長にお尋ねします。本年度の中央、周東、南の各支援教室の不登校の通室生徒数はどのくらいですか。
<p>青少年課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 つの支援教室につきましては、今週の月曜日が始業式でした。中央は児童生徒が 3 名、南教室も 3 名、西教室は 2 名のスタートとなっています。これは初日の数でありまして、例えば中央教室では昨日は午前中で帰宅したり午後

<p>村尾委員</p>	<p>から通室する生徒もおり、昨日は5名の来室がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒数は、始めは少なく、だんだんと増えていき、最終的には20名前後になるわけですね。スタッフは今までと変わりはないですね。玖北については変わりはないですか。
<p>青少年課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> 玖北については、中央教室北分室としてハーモニー美和の一室を借りています。昨年度は1名が利用されていましたが、本年度はおりません。
<p>村尾委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> 玖北は毎年生徒数が少ないが中央等については実績があり、多いなりに学校復帰が多い。青少年課として、不登校を出さないように今までの体制を維持していきながら、より効果的な不登校対策をとっていただきたい。 学校教育課にお尋ねします。4月23日に全国学力学習調査があります。昨年度の反省をもとに、昨年各取り組みをされてきたと思います。小学校については少人数加配によって、よりきめ細かな指導をしている学校もありますが、他にはどんな対策がありますか。
<p>学校教育課</p>	<ul style="list-style-type: none"> 少人数加配を活用した授業づくり、習熟度別授業や複数の教員で子供たちに関わるチームティーチングをはじめとし、先生方の授業改善、しっかりと子供たちにゴールを示して子供たちの力がついていくかどうかをしっかりと振り返りで見ると、これは今までもやってきました。その他には、朝の時間や放課後の時間を使った学びなおしの機会を各学校で設けたり、授業においては小学校であれば教科担任制の取り組みとして、授業を交換したり少人数加配や専科の先生に加えて、色々な先生との関わりの中で子供たちを褒めて伸ばしていくということをしておりませう。
<p>村尾委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> そういった取り組みが、子供達の学力に反映することが望ましい。ぜひ各学校とも、先生方に頑張ってご指導おねがいします。
<p>渡邊委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> 最近、首都圏では桜の木の倒木があります。岩国市内の学校の樹木について、状況の把握及び、新年度の新しい先生方に状況の引き継ぎ等、今後の台風などに備えて対策をとっているかをお聞きしたい。 2点目に、科学センターに、5月31日の三菱電機、5月10日の広島市子供文化学会との連携科学授業、こういった取り組みはこれまでもやっていたか。 3点目に、PLAT ABCについて、この度3月の4周年イベントに1,800人の来場者があったそうですが、それをきっかけにその方々が4月5月にも引き続きPLAT ABCに来られるような手段を施されたのかをお聞きしたい。
<p>学校教育課</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子供達にとって安全な教育環境を整備することは大変大切なことであり、安園点検は行っていますが、日常的にも色々な目で子供達の安全が確保されているか、各学校で行っています。その都度、危険個所があれば、教育委員会と連携して修繕するようにしています。桜の木ですが、先日神東小学校での話ですが、綺麗に花が咲いていた大きな桜の木の幹の根が、実は弱っていて危険があるとのことで、残念ながら伐採することを聞いています。そういった状況があれば、学校教育課、教育政策課と連携しながら取り組んでいきた

渡邊委員	<p>いと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化に伴い桜の木の伐採するところに、新しい桜の木を植えること、これは学校単位になるかと思っています。どこの学校の校歌にも桜の文言が入っていると思います。昔は若木だったものが老木になっているので、市が植え替えのご支援、手助けをしていただいたら、学校も保護者も地域の方も喜ばれると思います。
村尾委員	<ul style="list-style-type: none"> ・去年も一昨年もこのことについてお話したのですが、桜の木は50年ほどしたら老朽化します。子供たちの情操教育にもつながるため、環境づくりをやっていただきたい。学校教育課だけでなく教育政策課も一緒に協議していく問題だと思います。桜は全国的にも樹齢が最長点に達すると問題になっています。
科学センター	<ul style="list-style-type: none"> ・外部連携の中の、広島市文化科学館は相互交流を行っていますが、三菱電機は本年度最初の新しい試みであり、このような試みを開拓しながら外部連携をしていきたいと思っています。
渡邊委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ぜひともたくさんの企業に参加いただいて、官民共同で地域の子供たちに科学の楽しさを教えてください。
英語教育推進室長	<ul style="list-style-type: none"> ・アニバーサリーイベントに来られた皆さんが受付された際に今後のイベントについて紹介しているのですが、4周年記念のイベントの後の結果をインスタグラムやホームページなどに挙げています。そういったものを見ていただいて又来ていただいたらと思います。
渡邊委員	<ul style="list-style-type: none"> ・4月5月と、これからのイベントに参加していただき日米の言語交流、国際交流の場として通常時でもたくさん来られるような仕掛けをお願いします。
岡崎委員	<ul style="list-style-type: none"> ・新学期が始まって、登校の時間に緊張感がありながら大きなランドセルを背負った一年生などを見てわくわくする気持ちで4月を迎えていたのですが、ニュースで京都の辛い事件があって不安になっておられる保護者の方もたくさんおられるかと思っています。事件の中で、学校を欠席する連絡がなかった児童の保護者への欠席確認の連絡がかなり時間が経ってからだったということがあり、それが気になっています。実際、児童生徒の欠席連絡がない、登校する予定なのに学校に来ていないという場合、どういうタイミングで、どの時点で連絡するのかきちんと決まっているのかをお聞きしたいです。
学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・欠席の連絡については、子供の登校前の8時10分までにはして下さいと多くの学校であります。それでも連絡がないときは、学校の始業時間までに連絡がなかったら、担任、専科、教頭が、今日は欠席なのかどうかを家庭に連絡する、多くの学校ではそのようになっています。タイミングとしては8時10分が目途であり、朝の会の時に健康観察をして出席を確認しますので、その後に家庭に連絡するようになっております。
岡崎委員	<ul style="list-style-type: none"> ・それを聞いて安心しました。

<p>学校教育課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校での防犯カメラの設置の状況はどのようになっていますか。無いところもありますか。 ・エリアが広いので全てをカバーするのは難しいと思います。必要性はあると感じています。
<p>岡田委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習課の「つながり」をずっといただいておりますが、学校教育課、青少年課含め協力体制をしかれて、コミュニティスクールを核として地域を見るための仕組みを生かすという、原理原則に基づいて信念を貫いてぶれずにやってこられたことは素晴らしいと思います。その中で今回の「つながり」で、要点整理のことがあります。これはとても大切なことであり、どれだけの教職員が見ているのかと考えます。「自らの人生を舵取りする力」や「民主的は社会の創り手」この辺りの意識を管理職や教職員一人一人が持っているのか、そういった意識を拾っていくことが大切だと思い、「つながり」の持つ使命は高度であり幅広いものだと感心しています。 ・授業のことで、学力調査について算数、数学が去年は全体的に成績が振るわなかったということを聞いています。何か対策はされましたか。
<p>学校教育課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・算数、数学が課題であるという考えの小中学校がいくつかあります。そうした学校では、弱かった領域を取り上げ、集中して、先生方も授業を工夫して取り組んだということがあります。例えば分数、関数や割合に関するところの授業をみんなでやっていくということで、ある校区の小学校や中学校では授業を工夫して行いました。すると、10月に学力定着確認問題を実施したのですが、その領域についてよい結果が出て、職員室でも先生方の歓声が沸いたということがありました。大事なのは、成果と課題を分析して子供たちをどう伸ばしていくのかということが調査の目的であり、他の学校でも効果的な取り組みを考えながらやっているところです。
<p>岡田委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・素晴らしい取り組みです。一点突破全面展開でというのは、その教科だけでの問題ではなく、氷山の一角であり水面下の部分が見えてくるというのが学力調査の利用の仕方だと思います。4月23日、良い結果が出るようにお祈りしています。 ・青少年課の発達支持的生徒指導、これは学校教育課と一緒にすることが大事だと思います。教職員の自己目標シートに学習面と生徒指導面が分かれています。そうではなく、良い授業が出来る人は良い生徒指導が出来る、子供たちを見る事が出来るから良い授業が出来るという原点に戻って、授業がすべてだと思います。そこをしっかりと定着させていくべきだと思います。授業を振り返るということはとても大切なことだと思います。私は今年、小学1年生の音楽を担当します。入学したばかりの児童は、とても労力を使います。しかし、今日の2時間目は、先週の1時間目とは遥かに違っていました。やはり、1時間毎の授業で教員がしっかり子供の様子を見て、そこから得られる状況によって授業を操作しながら一緒に作りあげていくことがとても大切な観点だと思います。1年生で諸要素を叩き込み、それが9年生、中学

<p>教育長</p>	<p>3年生になったとき実を結ぶように願ってやっています。今、小学校1年生を持たれている先生は大変な気力、体力、労力でされていると思い敬服いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他にないようでしたら、以上で報告第5号を終わります。 ・次に日程第3、「議案第10号岩国市図書館条例施行規則の一部を改正する規則」、日程第4、「議案第11号岩国図書館に職員する服務規程の一部を改正する訓令」の2議案を一括議題といたします。それでは、中央図書館から発言をお願いします。
<p>中央図書館長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「議案第10号岩国市図書館条例施行規則の一部を改正する規則」について説明いたします。本規則は岩国市中央公民館等複合施設の完成により、岩国西郵便局内への移転の際に変更した岩国図書館の休館日を従前の運用に戻すこと、また特別整理期間の休館日を実態に則した内容に見直すことに伴い、規定の整備を行うため提案するものです。続きまして、「議案第11号岩国市図書館に勤務する職員の服務規程の一部を改正する訓令」について説明します。 <p>本訓令も複合施設内への移転に伴い、職員の勤務要件を変更すること、また月曜日が休日に当たる場合の週休日を見直すことに伴い、規定の整備を行うため提案するものです。なお、本規則及び本訓令は、本年6月1日から施行することとしております。以上、審議をお願いいたします。</p>
<p>教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご質問、ご意見があればお願いいたします。 ・ないようでしたら、議案第10号、議案第11号は原案どおり決することにご異議ありませんか。
<p>各委員 教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。 ・ご異議なしと認め、議案第10号議案第11号は原案通り決します。 ・次に、日程第5「協議第1号 岩国市教育委員会点検・評価事業の選定について」を議題といたします。なお、この日程につきましては、公表までの間、議事について非公開といたしますがいかがでしょうか。
<p>各委員 教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。 ・ご異議なしと認め、日程第5は非公開といたします。 ・それでは、教育次長から説明をお願いします。
<p>教育次長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「協議第1号 岩国市教育委員会 点検・評価事業の選定について」ご説明いたします。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、教育委員会は毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し市議会に提出するとともに市民に公表することとされています。本市においても、毎年、点検評価報告書を作成し、議会に提出する前に委員の皆様にご意見をいただいております <p>事業選定の段階からご意見をいただくため、今回協議を求めるものでございます。</p>

<p>教育長 各委員 教育長</p> <p>事務局</p> <p>教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・まず資料の「岩国市教育委員会点検・評価事業一覧」ですが、これは各課で1から2の事業を選定したものとなります。今年度はこの15事業につきまして点検評価を行う予定としております。 ・次に、「岩国市教育基本計画」の「施策概要別評価一覧表」をご覧ください。これは先ほどの資料のもととなるもので、岩国市教育基本計画の全事業について評価したものです。基本計画に掲げた事業については、これまでも各課でPDCAサイクルを回しながら業務改善に努めてまいりましたが、評価方法を統一していなかったため成果や課題が目に見えず、分かりにくい状況にありました。このことから、年度毎の事業評価を集約し可視化することとしています。評価基準については資料にあります。各事業の達成度、有効性、必要性及び効率性を1から4点で評価し、合計点をもとにAからEの総合評価を行っております。また、今後の方向性を示し、課題や進捗状況を把握することで、計画期間内の成果をよりよいものにしたいと考えています。補足ですが、この基本計画は岩国市教育大綱と一本化し、市長部局と連携して同じ方向性のもと、本市の教育行政を推進することとしております。文化スポーツ振興部の関係課も評価をしてもらっていますが、点検評価の対象は教育委員会となりますので、事業選定は行っておりません。参考資料として過去4年分の点検評価事業の表を添付しています。今後、本日協議の上、点検評価報告書に掲載する事業が確定したら、報告書の作成にとりかかります。その後、教育関係者の有識者の方から意見聴取を行い、教育委員会会議で承認を得たのち、議会に提出し、ホームページ等で公表する予定です。説明は以上です。ご意見をお願いします。 ・ただいまの説明にご質問、ご意見があればお願いいたします。 ・異議なし。 ・別にないようでしたら、協議第1号を終わります。 ・本日の議題は以上でございます。次回の教育委員会会議の日程について、事務局から説明をお願いします。 ・次回定例会は、令和8年5月21日（木）、岩国市役所本庁2階 特別会議室において、14時から所属長会議を、14時30分から教育委員会会議を開催いたします。 ・以上をもちまして、令和8年第5回岩国市教育委員会会議を終了いたします。
--	--

岩国市教育委員会会議規則第 16 条の規定により署名する。

教育長 守山 敏晴

教育委員 渡邊 博明

教育委員 岡田 淳子